

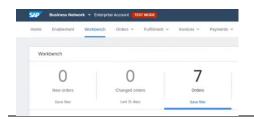
既存の注文書に対する請求書発行

Aribaでは、受領した注文書(PO)に対し、サプライヤーがポータル内で請求書を発行できます。POに対する請求書発行は、以下の手順で実行できます。

Supplier Login



Aribaのサプライヤーログインページ (https://supplier.ariba.com/)にアクセスし、目的のアカウントにログインします。



ログインしたら、「Workbench(ワークベンチ)」タブに移動し、「Orders(注文)」をクリックします。



> Edit filter | Save filter | Last 31 days

「Purchase Order (注文書)」フィールドで、請求書を発行する POの番号をクリックします。



PO画面で、画面上部にある「Create Invoice(**請求書を作成**)」 ボタンをクリックし、「Standard Invoice(**標準請求書**)」を選択し ます。

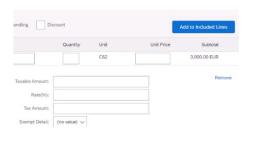




請求書作成画面で、請求書の詳細を入力します。アスタリスク(*)の付いたフィールドは入力必須です。



画面の一番下までスクロールします。「Line Items (明細 品目)」セクションで、「Tax Category (税力テゴリー)」の横にあるボックスにチェックを入れ、そのすぐ右にあるボックスで適切な税種別名 (VAT、GSTなど)を選択します。



画面右側にある「Add to Included Lines(記載する明細に追加)」ボタンをクリックして、請求書に税金を追加します。「Taxable Amount(課税対象額)」欄は自動的に入力されます。Aribaが税額を計算できるよう、「Rate (%)(税率(%))」欄に税率を追加します。「Exempt Detail(免税の詳細)」メニューから免税オプションを選択した場合は、その根拠を提示する必要があります。

これは、請求書の明細品目ごとに行う必要がありますのでご注意ください。

画面の一番下までスクロールし、「Next(次へ)」ボタンをクリックします。



「Save(保存)」をクリックすると、現在の進行状況は保存されますが、請求書は提出されませんのでご注意ください。



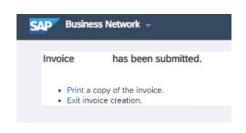
レビュー画面では、提出を最終確定する前に、請求書の詳細がすべて正しいことを確認できます。





画面の一番下までスクロールします。修正が必要な場合は、「Previous(前へ)」ボタンをクリックして、請求書編集画面に戻ります。すべてのデータが正しい場合は、「Submit(提出)」ボタンをクリックします。

「Save(保存)」ボタンを押すと、現在の進捗状況は保存されますが、請求書は提出されませんのでご注意ください。



請求書が提出された旨の通知が表示されます。